



歯を大切にしよう

『6月4日～10日は歯の衛生週間』です。子どもたちの歯を虫歯から守りましょう！

*丈夫な歯で、よく噛んで食べることは、健康な体を作る上でとても大切なことです。虫歯にならないように歯磨きをしましょう！それでも虫歯になったら早めの治療をしてあげてください。

*歯の働き

- ・食べ物を噛み消化を助ける。
- ・言葉が正しく発音できるよう助ける。
- ・顔の形を整え、あごの発育を助け、噛むことで脳の発達を促す。
- ・永久歯が正しく生え変わる時の場所のガイドになる。



あじさい豆知識

あじさいの花が綺麗に咲き始めました。あじさいの色は土の成分や開花の日数、発色に影響する成分がアントシアニンに混じることから、赤、青や紫などに変わるようです。登園降園時に子どもたちと探してみるのも楽しいですね。

雨の日の園内散歩などを計画しています。この時期だから楽しめることを考えると、雨も楽しいものになることでしょう。

お願い

最近、6時を過ぎてもお子さんを園庭で遊ばせている方が多くなってきました。町内放送があった後は、保育園の園庭でも遊ばないで下さい。よろしくお願いいたします。



園庭で遊ぶには、日中は熱いほどですが、子どもたちは汗をかきながらも元気いっぱい走り回って遊んでいます。テントウムシ探し、ピオトープでのカエル探し、泥団子作りなど、夢中になって楽しんでいる子もいます。もう夏がそこまで来ていますね。

4月、5月と自粛のご協力ありがとうございました。6月になり、全員の子もたちが登園できるようになり、やっと新年度が始まる感じがします。慣れることもなく、お休みしていただいた新入園児さんや1か月あまりお家で過ごされたお子さんは大好きな保護者の方から離れることに涙が出ることと思います。安心して保育園に登園できるよう、これから一緒に遊びながら楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。

5月の連休明け、切ってきた竹をテラスに置いていると「先生これ竹?」「わーながいね〜。」年長のMちゃんがさっそく興味津々に寄ってきました。「一緒に運ぶね〜。」と年少のYちゃんもやってきて、「わっしょい、わっしょい」と喜んで運んでくれました。「どうやってあそぼう?」と尋ねると、



竹の上に乗ったり、歩いたり、した後で「とんでみようよ!」と、間隔をあけて並べ、ぴょんぴょん飛びあそびが始まりました。次に1本の竹をジグザグに飛びあそびでも盛り上がりました。しばらく飛んだ後、竹の角度を変えて、「これ迷路だよ!」今度は迷路に見立てて、竹を踏まないようにして走るあそびです。その後、竹を組み合わせ、「これおうちになったよ。そうだ、おおかみごっこしようよ。」と、七ひきのやぎごっこが始まりました。ほとんどが年長さんでしたが、年少のYちゃんのこと仲間に入れ、一緒に遊び、優しくお話してくれている姿にも感心しました。最後は竹の上に乗って落ちないゲームの始まりです。「一人では落ちてしまうけど、お

友だちと手をつなげば落ちないよ。」「もしかして、みんな手をつなげば落ちないんじゃない?」と、子どもたちが遊びながら色々な事を考えて工夫しており、あそびが盛り上がっていく姿に、とても感動しました。年少のYちゃんもとても満足した様子でした。年長さんのあそびがいろいろ広がっていくのは、小さい頃から、「あれ、なんだろう」「これおもしろいな」と身近なものに興味関心を持ち、いろんなことを試したり経験して遊んでいるからです。子どもの好奇心は赤ちゃんの頃から大切に育て、その時々赤ちゃんの思いや発見を見逃さず、側にいる大人が共感し受け止めることが大切です。そして一緒に遊ぶことで、まねっこが始まり、ごっこあそびへとつながるのです。側にいる大人は優しく関わっていくこと、時には見守り、ヒントを与えて一緒に考えてあげることなどもできるとよいですね。0歳からの幼児教育は、年長さんまでの保育につながっているのです。



6月より、年長さんを中心に、縦割り活動がスタートします。幼児さんを6つのグループに分け、一緒に歌をうたったり、簡単なゲームをしたり、制作あそびなどを楽しみます。憧れの年長さんに優しくしてもらった年中さんは、年少さんに優しくしたり、お世話をすることを喜んでくれることでしょう。年長さんがよいお手本になり、縦割り活動がいつもと違う小さな社会の中で、さまざまなことを学び、より自分らしさを発揮する場となればと思っています。

自粛は解除されましたが、まだまだ油断はできません。うがい、手洗い、マスクなど、しばらくはみんなでも続けて、コロナウイルスに負けないようにしましょう。コロナのことがあっても、保育園は子どもたちにとって楽しい場所となるよう、わくわくドキドキするようなあそびの計画をしています。

くまの・みらい保育園 園長



今年度は園庭改造計画をしようと思っております。「園庭に子どもたちが入れるテントみたいなおうちができないかな〜」とつぶやいたところ、造形活動で毎月遊びに来てくださるとこ先生が、「竹で三角のおうちができるよ。大きくして、三角のジャングルジムみたいなものを作ってみよう!」と提案してくださり、5月は竹を取りに行き、竹を磨き、組み方を職員でやってみました。



保育園の近くの中井さんのお宅の裏の竹林から20本くらい竹を取らせてもらいました。中井さんのお宅のおじさんもおばさんも、汗びっしょりになって、竹取りを手伝ってくださいました。ありがとうございました。地域の方のご協力に感謝の気持ちでいっぱいです。



当日は雨だったので園庭に組むことはできませんでしたが、6月は竹を組んで園庭に登場します。楽しみにしていてください。

竹は鉄のように強いのだそうです。

